



学校教育目標

- ・豊かな感性を育む生徒
- ・学ぶ意欲を育む生徒
- ・逞しい心身を育む生徒

～卒業式を終えて～

苫小牧市立明野中学校 校長 井内 宏 磨

去る3月14日、第32回卒業証書授与式が行われ本校3年生82名が学び舎をあとにしました。生徒会や部活動でリーダーシップを発揮し、主体性と団結力のある愛らしい3年生でした。

卒業式では、私から「青いバラ」のお話をしました。自然界には存在しない青いバラを開発するのに実験と失敗を繰り返して19年の月日が費やされ、それ故に青いバラの花言葉は「夢叶う」であり、夢をあきらめないことを伝えました。

在校生の送辞、卒業生の答辞に続いて励ましの歌「麗(うら)らかな気持ちで」、巣立ちの歌「いのちの歌」が披露されました。在校生が歌った「麗らかなきもちで」は平成30年度在校生が作詞し本校教員が作曲した明野中のオリジナル曲です。3年生が披露した「いのちの歌」とともに、歌詞の一部をご紹介します。

「麗らかなきもちで」 作詞 平成30年度苫小牧市立明野中学校在校生

誰かと比べてじゃなくて それぞれの最高でいいから 自分の力信じて 進もう次のステージへ

「いのちの歌」 作詞 Miyabi

生まれてきたこと 育ててもらったこと 出会えたこと 笑ったこと そのすべてにありがとう

希望、感謝、友情・・・、それぞれの歌詞に在校生、卒業生の思いが詰まっており、その思いが歌声となった体育館に響き渡りました。ご来場いただいた保護者の皆様的心にも、そして何より生徒自身の心にしっかりと伝わっているとうれしいなと思いながら、卒業生を見送りました。

～可能性を信じ、新たなスタートラインへ～

修了式、在校生にSEAMOさんの『Continue』という歌を聴いてもらいました。

『Continue』

君はまだ 自分の可能性 試してないんだ you know I'm saying?

せっかく生まれてきたなら もう少し頑張ってみな(略)

勝つか負けるかじゃなくて やるかやらないなんだよね

どんな夢でもかなえる魔法 あきらめないこと

前向き 胸張り 一步一步踏み出し 自分の道 ずっとずっとコンティニュー

これまでの教師経験から、可能性のない中学生を見たことがありません。本日お配りした通知表の数字は、今発揮されている、しかも私たちが見取り評価できる範囲を数値化したものです。中学生の可能性は、「あきらめない」という思いとともにあると信じていますし、ひょっとしたらその数字の裏側、私たちや生徒自身も気づいていないところにあるのかもしれませんが。生徒はまだ13～15歳、青いバラの開発には19年もかかっているのですから・・・。

4月には新しい風が吹いてきます。在校生も、そして卒業生も夢に向かって新たなスタートラインを踏み出してほしいと思っています。(春からの学校生活に不安な人がいたら、春休み中でも構わないのでその胸の内を担任、学年の先生に打ち明けてくださいね。)

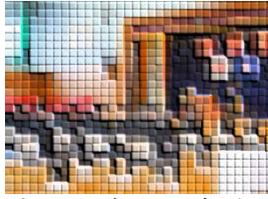
～1年間、ありがとうございました～

最後になりましたが、令和5年度の本校の教育活動も今日をもって終了いたします。私たちの力及ばず、生徒、保護者の方のご期待に十分こたえることができなかつたかもしれません。「教育に終わりはない」、育てくれた子供たちの成長を喜びに、至らぬ取組を省みて、次年度も職員一同頑張つてまいります。改めて、保護者、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきましたことにお礼を申し上げます。ありがとうございました。



82名、巣立ちのとき

3月14日(木)、『第32回 卒業証書授与式』が行われました。男子37名、女子45名、計82名の生徒が明野中学校を巣立っていきました。中学校生活の3分の2をコロナに翻弄



され、それでも、仲間との絆を強めながら大きく成長した卒業生の姿は、本当に立派でした。そして、その卒業生の後を引き継ぐ在校生も、立派に先輩を送り出していました。在校生、卒業生の合唱は、まさに明野中学校の伝統にふさわしい素晴らしいものでした。

卒業生が次のステージでも大きく成長することを期待しています。



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

4名、入選しました!

3月5日(火)、校長室にて『税に関するポスター』の表彰式が行われました。今年度は、本校から4名の入賞者が出ました。全員美術部の2年生ですが、今後とも素晴らしい作品を生み出してほしいと思います。

【入賞者】

○北海道知事賞入選

○○ ○○さん

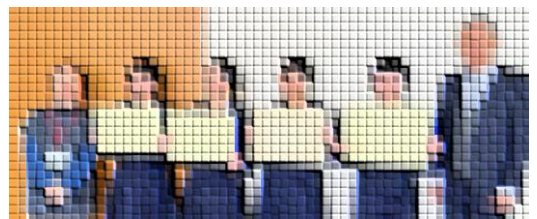
○北海道教育委員会教育長賞入選

○○ ○○さん

○北海道胆振総合振興局長賞

○○ ○○○さん

○○ ○○○さん



離任される教職員からのメッセージ

川本 健二 教頭



むかわ町立穂別中学校へ

1年間という短い期間でしたが、お世話になりました、ここで学んだことを次の中学校でも生かしたいと思います。ありがとうございました。

戸崎 正基 教諭



苫小牧市立苫小牧東中学校へ

6年間お世話になりました。心温かな生徒の皆さんと保護者の皆様に支えられ、充実した6年を過ごすことができました。この明野中でのできごとは私にとってかけがえのない思い出です。本当にありがとうございました。

藤本 亮 教諭



むかわ町立鶴川中学校へ

5年間たいへんお世話になりました。明るく元気な生徒の皆さん、温かい保護者の方々それと子供たちを見守る地域の方々のおかげで、あっという間の5年間でした。どうぞ皆様、お元気で過ごしてください。ありがとうございました。

小笠原 恒 教諭



苫小牧市立ウトナイ中学校へ

4年間大変お世話になりました。北海道にきて初めての中学校でうまくできるかなと不安でしたが、みなさんのおかげで楽しく先生をすることができました。次の学校でも頑張りたいと思います。ありがとうございました。

大城 姫名 教諭



苫小牧市立啓北中学校へ

赴任して6年。賢く素直でやさしい、大きな可能性を秘めた生徒たちとたくさんの思い出ができました。中でも厳しい制約のあったコロナ禍を経て、明野中の伝統である素晴らしい合唱を生徒と共に受け継ぎ、以前よりパワーアップさせて保護者の皆様、地域の方々に届けることができましたことは大きな喜びです。皆様からのあたたかい言葉に支えられてきました。ありがとうございました。

山口 士道 教諭



苫小牧市立沼ノ端中学校へ

1年という短い期間でしたが、生徒たちと過ごした楽しい日々を忘れることができました。新天地でも、明野中の生徒たちの活躍を願っています。

花岡 仁志 公務補



苫小牧市立苫小牧西小学校へ

4年間、素晴らしい中学校の生徒、そして教職員のみなさんと過ごせて、本当に良かったです。ありがとうございました。

本山 すえ子 さん



4年前、コロナ禍でスクールサポートスタッフとして学校の生徒の検温シートのチェックが朝一番の仕事でした。一人一人の「おはようございます」の挨拶からさわやかな一日が始まり、掃除、消毒ととても楽しく、そして多くのことを学んだ4年間でした。大変お世話になりました。ありがとうございました。